

優秀賞

いつでもディスカッション

藤井 千聖 (高校生：京都府)

これはオンラインプレイでできるゲームです。このゲームの目的は討論の場を増やす、どんな意見を出せばいいかすぐに考えられる、すぐに出せるようにするのが目的です。最近になってコロナウィルスの為オンラインでの討論が増えたとはいえそれでも昔より討論する場は減りました。そもそも一回の時間が長いのであまり触れたくない。となるのが現実です。そこでゲームを用いることによって手軽に討論してもらいたいです。

ルールとしては山札から手札として5枚配ります。そこカードは1つ1つが政治問題や外交問題となっていてそれを4人から8人の間で討論します。一回に50分や長い時間にするのではなく5分や短い時間制限にすることで簡単にプレイすることができます。それを繰り返していき手札が0になったら勝ちです。討論は基本的にカードを出した人が問題の対策を立てて、質疑応答をします。多数決で賛成か反対を決めます。過半数が賛成なら討論に成功したとされそのカードを出し失敗するとそのカードを出し山札から一枚取ります。

初めてすぐはゲームや討論をすることになります。対人戦でも相手も意見が出なかったり自身あまり勝てないことが初心者にあります。だからCPU(コンピュータ)を相手にすることもでき自分自身が何を言えば良いか、などいくつか出して対人に対して大きなサポートになります。